

令和8年 3月 30日

福知山市議会議長 吉見 茂久 様

会派名 蒼士会

代表者名 高橋 正樹

政務活動費実績報告書

令和7年 4月 1日付け 福議 第334号により交付決定のあった政務活動費において、令和7年度 下半期（10月から3月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

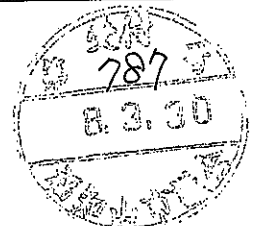
記

- 1 令和7年度政務活動費の額（下半期） 329,808 円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

| 項目 | 金額（下半期） | 主な支出内容 |
|----------|-----------|-------------------|
| 調査研究費 | 217,450 円 | タブレット端末通信費、行政視察 |
| 研修費 | 105,270 円 | 研修受講料 |
| 広報費 | | |
| 広聴費 | | |
| 要請・陳情活動費 | | |
| 会議費 | | |
| 資料作成費 | 7,088 円 | トナー交換代、用紙購入費、コピー代 |
| 資料購入費 | | |
| 人件費 | | |
| 事務所費 | | |
| 合計 | 329,808 円 | |

添付書類

- ・ 政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・ 政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・ 政務活動費の支出額及びその使途に関する書類
- ・ 政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類




支出科目：調査研究費

合計金額：23,100 円

タブレット端末通信費（会派分）

令和7年度下半期

納入通知書兼領収書

| | | | |
|--|--------------------|---|--|
| 口座番号 01090-7-960071 | | 加入者名 福知山市会計管理者 | |
| 令和7年度 | 呼出番号 00555040 | | |
| 納付者 | 福知山市字内記13番地の1 | | |
| | 蒼士会 様 | | |
| タブレット端末通信費議員負担金（会派請求分） 令和7年度下半期分 | | | |
| 納付金額 | 23,100 円 | | |
| 納入期限 | 令和 8年 3月 18日 | | |
| 所属 | 010100 議会事務局 | | |
| 会計 | 01 一般会計 | | |
| 款 | 22 諸収入 | | |
| 項 | 04 雑入 | | |
| 目 | 03 雑入 | | |
| 節 | 01 雑入 | | |
| 細節 | 60 その他の雑入 | | |
| 細々節 | 15 タブレット端末通信料議員負担金 | | |
| 上記のとおり納付してください。 令和 8年 2月 27日 福知山市長 大橋 一夫 | | | |
| 上記のとおり領収しました。 | | | |
| 京都府福知山市 市町村コード 262013 | | | |
| (納付者保管) | | 領収日付印 | |
| | |  | |

| 納 め る と こ ろ | |
|--------------------------------------|-------|
| 福知山市役所会計室及び各支所出納窓口 | |
| 京都銀行 | 本店・支店 |
| 京都北都信用金庫 | 本店・支店 |
| 京都丹の国農業協同組合 | 本店・支店 |
| 近畿労働金庫 | 福知山支店 |
| 但馬銀行 | 福知山支店 |
| 但馬信用金庫 | 福知山支店 |
| 福知山市内の京都農業協同組合 | |
| 福知山市内の中兵庫信用金庫 | |
| 近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県） | |

元調定伝票番号 07-018917



00555040

タブレット端末使用状況表

(令和7年10月1日～令和8年3月31日)

会派名(蒼士会)

| 標 題 | 差出人 | 使用日時 |
|-----------------|-------|-----------|
| 決算 自由討議テーマ | 高橋 正樹 | R.7.10.2 |
| 決算 提言書(案) | 高橋 正樹 | R.7.10.9 |
| 決算提言書提出、政務活動費報告 | 野田 晋介 | R7.10.10 |
| 本会議 質疑・討論予定 | 高橋 正樹 | R.7.10.28 |
| 視察写真共有 | 藤本 喜章 | R.7.11.17 |
| 視察写真共有 | 藤本 喜章 | R.7.11.18 |
| 視察文字起こし、要約共有 | 高橋 正樹 | R.7.11.19 |
| 視察経費清算共有 | 野田 晋介 | R.7.11.19 |
| 12月定例会 一般質問 仮通告 | 野田 晋介 | R.7.11.26 |
| 12月定例会 一般質問 仮通告 | 森下 賢司 | R.7.11.26 |
| 12月定例会 一般質問 仮通告 | 高橋 正樹 | R.7.11.26 |
| 12月定例会 一般質問 本通告 | 森下 賢司 | R.7.11.30 |
| 12月定例会 一般質問 本通告 | 野田 晋介 | R.7.12.1 |
| 12月定例会 一般質問 本通告 | 高橋 正樹 | R.7.12.1 |
| 視察報告書 共有 | 森下 賢司 | R.7.12.2 |
| 12月定例会 議案質疑 確認 | 高橋 正樹 | R.7.12.10 |
| 視察報告書 共有 | 藤本 喜章 | R.7.12.3 |
| 3月定例会 一般質問 仮通告 | 野田 晋介 | R.8.2.18 |
| 3月定例会 一般質問 本通告 | 野田 晋介 | R.8.2.24 |
| 予算 総括質疑発言通告書 | 高橋 正樹 | R.8.3.11 |

(様式1)

令和 8年 3月 30日提出

福知山市議会

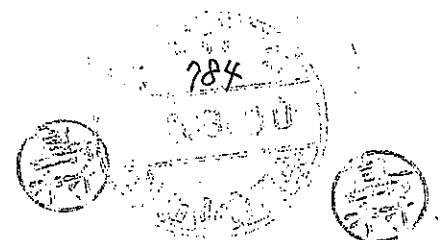
議長 吉見 茂久 様

会 派 名 蒼 士 会

代表者名 高橋 正樹

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 令和7年10月14日(火)、令和7年10月15日(水)
令和8年2月27日(金)、令和8年2月28日(土)
- 2 研修先 会場：TsunagaRoom 京都府福知山市下新10
主催：合同会社 Gel-banana
- 3 参加者氏名 高橋 正樹 野田 晋介
森下 賢司
以上 3名
- 4 経 費 合計90,000円(30,000円/1人あたり)
- 5 研修項目 AI時代の地方議員実践研修
講師：合同会社 Gel-banana 代表 服部凌氏
- 6 添付資料 写真・資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 蒼士会)

1 研修の概要

本研修は、AI時代における地方議員の業務効率化と政策形成力の向上を目的として実施されたものです。

生成AIの代表例であるChatGPTを中心に、基礎的な理解から実践的な活用方法までを体験的に学ぶ内容で構成されており、単なる知識の習得にとどまらず、「AIを実際に使いこなせる状態になること」を目標として実施されました。

研修は2025年10月14日および15日の2日間にわたり開催され、1日目はChatGPTの操作体験と質問設計をテーマに、2日目は「自分専用のAI研究アシスタント」の構築をテーマに取り組みました。

2 研修の主な内容

①AIの基礎理解

- 生成AIとは、膨大な文章データを学習し、自然な文を生成する技術であり、政策立案や文書作成などにも応用が可能であることを学びました。
- ChatGPTは、OpenAI社が開発した対話型AIであり、議会報告や市民対応、答弁原稿の作成など、地方議員の業務全般に活用できる可能性があることを理解しました。

②ChatGPTの操作と質問設計

- 実際にChatGPTを操作し、質問の仕方によって回答の質が大きく変化することを体験しました。
- 「悪い質問」と「良い質問」の比較を通して、地域・数・対象を明確に指定する質問設計の重要性を学びました。
例：「子育てについて教えて」→「福知山市で人口減少を踏まえた子育て支援策を3つ紹介してください」
- 効果的な質問の三原則として、
 - (1) 立場を設定する、
 - (2) 対話を繰り返す、
 - (3) 指示と情報を区切る、の三点を意識しながら実践しました。

③実践ワークと活用体験

- 各自が「市と学生で行う地方創生プロダクト案」をテーマに質問を設計し、AIの回答を比較・修正しながら、回答精度を高める演習を行いました。
- ChatGPTを用いて、アイデアの壁打ち、文書校正、制度調査などを行い、議会活動への具体的な応用方法を体験しました。
- さらに、「Deep Research」「ファイル解析」「GPT Builder」などの高度な機能

についても紹介があり、調査や報告書作成の効率化につながる実践的な知識を習得しました。

④ NotebookLM、GenSpark の実践

- NotebookLM や GenSpark などの外部ツールを活用し、議会活動・議事録作成・資料整理を支援する自分専用の AI アシスタントの構築に取り組みました。
- 各議員が自身の活動テーマに合わせて、AI を業務の中に組み込む設計を行い、より実践的な AI 活用の在り方を学びました。

3 所見

今回の研修を通じて、AI は単なるツールではなく、思考を共にする“議会パートナー” となり得る存在であることを実感いたしました。議員に求められる「調査力」「発信力」「提案力」は、AI の活用によって大幅に強化できると感じております。特に ChatGPT は、膨大な情報を短時間で整理し、文書を構造的にまとめる能力に優れており、一般質問や政策提言書の作成などにおいて実務的な効果が期待されます。今後は、次のような分野において、AI を積極的に活用してまいりたいと考えております。

- 政策形成支援：AI を用いた他自治体の事例収集や統計分析の自動化
- 議会広報：議会だよりや SNS 発信文の草稿作成支援
- 市民対応：相談内容の要約や関連制度の提示支援

このように、AI を日常業務の中に取り入れることで、業務の効率化と質の向上の双方を実現できると考えております。

一方で、AI の出力には誤りや偏りが含まれる可能性もあるため、人間による検証と最終判断が不可欠です。AI を活用する中でも、自らの政策的視点を常に持ち続けることが重要であり、AI を「議会の効率化」だけでなく、「市民理解の深化」や「地域課題の解決」に資する手段として位置づけることが、これからの地方議員に求められる姿勢であると感じました。

4 写真・資料等



AI研究会 (AI Study)

AI時代の地方議員 実践研修

2025.10.14
Speaker: 大田 浩

実際に、ChatGPT を使ってみよう

画面の見た方

サイドバー：過去のチャット履歴
メインエリア：質問と回答が表示
入力欄：ここに質問を書く

登録ポイント
実際の質問を月6回程度利用していただく

良い質問の例

①

効果的な質問の3つのポイント

- 条件を明確に：地域 30歳を具体的に
- 数を指定：「3つ」「10個」など具体的な数
- 対象を指定：「子育て」「観光」など具体的に

AIの力を最大限引き出そう！

ChatGPTを使う上でのプロテクニック①

- ・ 立場を設定する

ChatGPTには、様々な「立場」を設定することができます。例えば、「あなたは地方自治体の職員です」と指定すると、その立場に基づいた回答が得られます。

ChatGPTの オススメ活用法①

・アイデアの壁打ち

自分が考えたアイデアや、AIを出して出したアイデアを90%
ブレイクダウンする為に壁打ちして利用する活用法



アイデアになじみがないものをアイデアに昇華させたいとき
などにオススメ!

知らないと思わない! GPTの便利機能①

・Deep Research

用途: 調査・リサーチを自動化するための

内容: ChatGPTがウェブ検索し複数ページを読み取り、数分かけて
よく正確に回答してくれるサービス

活用法: ChatGPTの2025年増補版を打ち込んで「GPT-4o」
「GPT-4o」GPT-4oの機能を試してみよう

↑おすすめ理由: 調査系の質問に的確な回答を返してくれる

(様式1)

令和 8年 3月 30日提出

福知山市議会

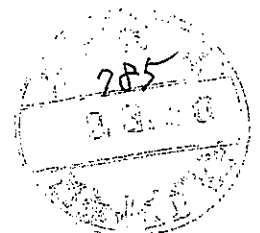
議長 吉見 茂久 様

会 派 名 蒼士会

代表者名 高橋 正樹

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和 7年 11月17日(月)～11月18日(火)
- 2 視察研修先 (1) 鹿児島県霧島市 (2) 宮崎県都城市
- 3 参加者氏名 高橋正樹・藤本喜章・森下賢司・野田晋介
以上 4名
- 4 経 費 合計 194,350円(48,587.5円/1人)
- 5 視察・研修項目
 - (1) 鹿児島県霧島市
 - ・小浜ヴィレッジ(施設運営状況)(別紙1)
 - (2) 宮崎県都城市
 - ・都城ハッピーハット(施設運営状況)(別紙2)
- 6 添付資料 視察研修行程表
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



| | |
|--|---|
| 視察日 | 令和7年11月17日(月) |
| 視察先 | 鹿児島県霧島市 人口 122,863人 (令和7年9月1日現在) 市面積 603.17km ² 議員定数 26人 |
| 調査項目 施策・取組等 | コンビニ跡地と耕作放棄地を活用して、地域の工務店が主体となってオフィスや店舗を集めた「村」を作り、民間主導によるビジネスとまちづくりの融合例を調査した。 |
| 視察理由 事前研究等の概要とそれに基づく調査項目・視察先の選定理由等 | 民間企業が主体となって、地域とともに展開するまちづくり事例として選定した。中山間地に立地し、耕作放棄地も活用して誕生させた点も着眼点となった。 |
| 調査概要 調査項目の施策・取組等の実施状況等 | <ul style="list-style-type: none"> ・地元の工務店が、将来の建築需要減退を見通して戸建て住宅以外の新しいことに取り組む必要を感じ、過疎化が進む地域に「住む、働く、遊ぶ」を徒歩圏内で完結させて人を呼び込めないか発想された。 ・構想が霧島市の成長戦略に組み込まれて、事業遂行を応援してもらえたが市からの補助金はなし。木材活用における国の補助金2000万円を受けた。総工費は約6億円。敷地面積は約7,000m²。令和6年11月開業。設計事務所、IT企業、人材派遣会社、検査会社など7事業所のオフィスと、ベーカリーショップ、カフェ、大会議室棟がある。 |
| 考察・効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・開業により、地元客や観光客が気軽に立ち寄れる人気スポットになった。 ・人を呼び込み、移住者を増やすことも狙いだったため、市の移住補助金施策も相まって、1年間で8世帯30人が小浜地区に移住した。 ・人口660人、高齢化率52%だった小浜地区に移住者が増えたことで人口増が見られ、児童数33人の地元小学校の過半数が地区外からの児童になった。移住者の雇用にも大きく寄与している。 ・大会議室は地元公民館と連携して災害時の避難所として開放するようにしている。また、会議室やキッチンを使用して子育てイベントや文化教室などに使ってもらい、地域の交流スポットにもなってきた。朝市やマルシェも行い、地域の人が集いやすい企画を次々と考えている。 ・総じて、地域に活気が出る仕掛けづくりの拠点になっているようだ。 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・政策提言への反映 ・本市での施策実現に向けた比較研究(効果及び課題) | <ul style="list-style-type: none"> ・「地元の人を増やし、そこで働き、楽しむ」と考えた若い工務店社長の心意気が素晴らしい。 ・行政から資金援助や補助施策はなかったが、黙って応援してくれて、まちの成長戦略にもなっていることから、民間主導のまちづくり推進のよいモデルケースにもなっているだろう。 ・このまちづくり事例を市に当てはめるとしても、民間視点の経営者感覚による行動力が必要で、若い斬新な発想が地域を元気にする好例と言える。 |

| | |
|---------------------------------------|--|
| 視察日 | 令和 7年11月18日(火) |
| 視察先 | 宮崎県市都城市志比田町7190 NPO法人ライフサポートセンターHAPPY 人口 159,088人(志比田町5,237人) (令和7年11月1日現在) 市面積 653,36k㎡ 議員定数 29人 |
| 調査項目 施策・取組等 | 「単身高齢女性」が主役の新拠点 |
| 視察理由 事前研究等の概要とそれに基づく調査項目・視察先の選定理由等 | 高齢女性専用の「終の棲家」と地域の交流拠点としての役割を持つ新施設のあり方や今後の今後の核家族化にともなう単身高齢者が生涯、不安なく安心して生活できる生活拠点として今後の議員活動、施策の調査研究をしていきたい。 |
| 調査概要 調査項目の施策・取組等の実施状況等 | <ul style="list-style-type: none"> ●当法人は2015年にHAPPYを立ち上げ、終活や相続、空き家対策などの支援を展開されてきた。2022年には宮崎県内の高齢女性111人を対象に住環境調査を実施、その中で「子どもが遠方で頼れない」「防犯面が不安」など地元特有の課題に直面。このことを契機に八反田理事長が「どうにかせんといかん」という思いで自立生活支援を目的に高齢女性が安心して暮らせる場所づくりが必要との強い決意で取組まれ、2024年1月に総工費7,500万円(自己資金・銀行借入れ・補助金) ●設立趣旨は高齢者の自立生活と充実した終活を支援⇒人生をよりよく豊かなものへと高め⇒明るい釈迦づくりに寄与 ●女性は男性に比べて平均寿命が長く、年齢を重ねるにつれて孤立し易い、またこの地域では男性中心の考えが根強く、女性だけの空間の方が安心し、リラックスできると感じる高齢女性が多い」なども踏まえて単身高齢者専用となった。 ●当初、住居は5戸建てを予定していたが、資金に関係でシェアハウス(2人)、個室(1人)の3名が現在入居。 ●入居者同士1時間1,600円で有償互助(介護保険利用可) ●賃料個室75,000円(月額) ●外部的にも生活困窮者の為の借り上げ住宅を整備し、短期居住支援を行い、地域の空きや予防、地域の循環的居住促進を図っている。 |
| 考察・効果 | <ul style="list-style-type: none"> ●HAPPYの構成として～可能な限り終の住まいを目指す～その【利用条件】としては異年齢構成・終活実践と任意後見制度。賃貸借契約、有償互助。「フレイル予防スタジオ」 1 終活プランニング事業(任意後見・相続含) 2 フレイル予防事業(コーラス de フレイル予防) 3 空間活用(避難時利用・事務所賃貸)など事業内にとどまらず利用者が地域との関わりを持つことで孤立防止、認知症予防にも努めておられるなどの効果が期待できる。 ●その地域における地域事情もあろうと思うが、今まで福祉施設は男女共有という認識があり、今回のハッピーハットを視察できたことでその概念が変わった。今後、高齢者の住まいのあり方について大変参考となった。 ●NPO法人ということで事業費の内、補助金は経済産業省の事業再構築補 |

| | |
|---|---|
| | <p>助金 1,941 万円、国土交通省「人生 100 年時代を支える住まい環境整備モデル事業 470 万 3 千円のみで、都城市からの補助金支援、運営に関する委託費もなく経営的には非常に厳しいのではと推測する。行政支援の必要性を感じた。(土地代別)</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 政策提言への反映 ・ 本市での施策実現に向けた比較研究 (効果及び課題) | <ul style="list-style-type: none"> ● 今回の視察を通して生活困窮者等への短期居住支援などは今後の空きや対策にも有効な活用ができるのでは思うが今後更に調査研究を進めていきたい。 ● 一人暮らし高齢者がアパート等住居を賃貸する場合、現状では保証人や身元引受人が必要であるなど一定の条件があり借りにくい課題もあるがこの女性専用住居でなくとも都城ハッピーハットのような機能を持った施設があることで一人暮らし高齢者やその家族も安心した生活が送れるのでは思う。このことを踏まえ行政として保障する施策が必要ではないか今後も併せて調査研究したい。 |

視察研修行程表

会派名 「蒼士会」 藤本喜章 (72)、森下賢司 (57)、野田晋介 (42)、高橋正樹 (69)

日程 令和 7年 11月 17日 (月) ~ 11月 18日 (火)

日次 月日 (曜) 行程

| 日次 | 月日 (曜) | 行程 |
|----|---------------|--|
| 1 | 11月17日 (月) | 高速バス 福知山駅北口 → 伊丹空港 7:50 ~ 9:15 |
| | | JAL 伊丹空港 → 鹿児島空港 11:00 ~ 12:15 |
| | | タクシー 鹿児島空港 → 視察先 14:00 ~ 14:20 |
| | | 視察「小浜ビレッジ」 14:30 ~ 16:00 |
| | | タクシー 視察先 → 加治木駅 17:07 ~ 18:22 |
| | | 宿泊先 アパホテル都城駅前 |
| | | JR日豊本線 JR宮崎空港線 都城駅 → 南宮崎駅 → 宮崎空港 14:04 15:07 15:10 15:16 |
| | | 高速バス 伊丹空港 → 福知山駅北口 16:40 ~ 19:12 |
| | | 視察「都城カッセル・ハウス」 10:30 ~ 12:00 |
| | | 高速バス 都城カッセル・ハウス → 伊丹空港 19:12 ~ 20:27 |
| 2 | 11月18日 (火) | 高速バス 伊丹空港 → 福知山駅北口 16:40 ~ 19:12 |
| | | 高速バス 福知山駅北口 → 伊丹空港 19:12 ~ 20:27 |

(様式3)

経費精算書

会派名 蒼土会

(単位：円)

| 月日 | 支出項目 | 支出額 | 領収No. |
|------------|---------------------------------|----------|-------|
| 令和8年3月30日 | 視察旅費 4名分 | 133,080円 | ① |
| 令和7年11月16日 | 視察先 手土産代 (3,240円×2) | 6,480円 | ② |
| 令和7年11月17日 | タクシー代(鹿児島空港 →小浜ヴィレッジ) | 4,550円 | ③ |
| 令和7年11月19日 | 小浜ヴィレッジ視察代 金 | 13,200円 | ④ |
| 令和7年11月19日 | 振込手数料 | 660円 | ⑤ |
| 令和7年11月17日 | タクシー代(小浜ヴィレ ッジ→加治木駅) | 1,400円 | ⑥ |
| 令和7年11月17日 | 電車特急自由席代金×4 名分(加治木駅→都城 駅) | 4,000円 | ⑦ |
| 令和7年11月17日 | 宿泊代金×4名分 (6,900円×4) | 27,600円 | ⑧ |
| 令和7年11月18日 | タクシー代(ホテル→都 城ハッピーハット) | 1,410円 | ⑨ |
| 令和7年11月18日 | タクシー代(都城ハッピ ーハット→都城駅) | 1,970円 | ⑩ |
| 支出合計額 | | 194,350円 | |

調査研究費

支出科目：視察旅費 4名分 ①

合計金額：¥133,080 円

明細は別紙

AB No. 673798

収
入
印
紙

TOBU TOP TOURS

お客様コード 210564

2026年3月30日

DATE

領 収 証 RECEIPT

RECEIVED FROM 福知山市議会 倉土 様

領 収 金 額 THE SUM OF ¥133,080-

但し FOR 出張旅費として

上記金額正に領収致しました
The above sum has been duly received.

発行
者
印

※クレジットカードによる領収(お支払い)の場合、印紙税法上の金銭又は有価証券の
受取に該当しないため、収入印紙の貼付は不要となっています。

FORM OF PAYMENT

| | |
|-------------------------|---------------------|
| 現金 CASH | |
| 小切手 CHECK | |
| 銀行振込 BANK REMITTANCE | |
| ギフト券 GIFT TICKET | |
| クレジットカード CREDIT CARD | 2025/11/12 ¥133,080 |

東武トップツアーズ株式会社
京都支店
〒600-8107 京都市下京区烏丸通新町東入角
東鐵屋町186 ヤサカ五条ビル9階
TEL 050-9001-8771

東武トップツアーズ株式会社

京都支店

〒600-8107

京都市下京区五条通新町東入東筋屋町186

ヤサカ五条ビル9階

TEL : 06090018771 FAX : 075-341-1878

3503

3503

蒼士会 御中

S28015 210564

請求書 [INVOICE]

毎度格別のお引立てを賜り厚くお礼申し上げます。

下記の通りご請求申し上げます。

南九州

2025 年 11 月 17 日 ご出発 4 名様 (210564)

お支払期限

2025 年 11 月 28 日

| 代金合計 | 消費税区分による代金内訳 | | お預かり金 | 差引ご請求金額 | | |
|----------|--------------|----------|-------|----------|-----|----|
| ¥133,080 | 課税8% | ¥0 | ¥0 | ¥133,080 | | |
| 内消費税合計 | 課税10% | ¥133,080 | | | 内税額 | ¥0 |
| | 8%(軽減) | ¥0 | | | 内税額 | ¥0 |
| ¥12,098 | 不課税 | ¥0 | | | 内税額 | ¥0 |
| | 免税 | ¥0 | | | 非課税 | ¥0 |

代金内訳

| 商品 | 内容 | 金額(円) | 税区分 | 記事 | 整理番号 |
|------------|-------------------------|---------|-------|-----------|--------|
| JAL航空券 | * 11/17 JL 伊丹/鹿児島 Setin | 48,440 | 課税10% | @12.110X4 | MN1897 |
| JAL航空券 | * 11/18 JL 富嶺/伊丹 Setin | 44,920 | 課税10% | @11.230X4 | MN1898 |
| 船車券 | * 京都交通 | 3,800 | 課税10% | @1.900X2 | MN5199 |
| 船車券 | 京都交通 | 3,800 | 課税10% | @1.900X2 | MN5199 |
| 船車券 | * 京都交通 | 4,000 | 課税10% | @2.000X2 | MN5199 |
| 船車券 | 京都交通 | 4,000 | 課税10% | @2.000X2 | MN5199 |
| JR券 | * 乗車券 加治木-都城 | 5,200 | 課税10% | 15334 | MN5200 |
| JR券 | 乗車券 都城-宮崎空港 | 5,720 | 課税10% | 15338 | MN5200 |
| 国内取扱料 | * 国内取扱料 | 18,200 | 課税10% | @3.300X4 | MN5201 |
| *** 合計 *** | | 133,080 | | | |

*お振込みの場合は下記の口座にお振込み下さい。

東武トップツアーズ(株)京都支店

*お振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。 *お振込金受取書をもって当社の領収証に代えさせていただきます。

クレジットでご精算される場合、URLまたは二次元バーコードより決済サイトに接続してください。

URL : <https://tobutoptours.jp-pay.jp/>

尚、クレジットカードでの精算は、本請求書の発行の翌日から決済が可能となりますので、予めご了承下さい。

調査研究費

支出科目：視察先 手土産代 2か所分 ②

合計金額：¥6,480 円

領 収 証

福知山市議会管工会様 R7年 11月 16日

★ ¥3,240

但 手土産

上記正に領収いたしました 福知山市駅南町2丁目288番地

栗樹工房 栗ぬか

TEL 0773 (24) 7788

内 訳

| | |
|----|-----------|
| 税率 | 金額(税抜・税込) |
| % | 消費税額等 |
| 税率 | 金額(税抜・税込) |
| % | 消費税額等 |

コクヨ ウケ-1048

登録番号

領 収 証

福知山市議会管工会様 R7年 11月 16日

★ ¥3,240

但 手土産

上記正に領収いたしました 福知山市駅南町2丁目288番地

栗樹工房 栗ぬか

TEL 0773 (24) 7788

内 訳

| | |
|----|-----------|
| 税率 | 金額(税抜・税込) |
| % | 消費税額等 |
| 税率 | 金額(税抜・税込) |
| % | 消費税額等 |

コクヨ ウケ-1048

登録番号

調査研究費

支出科目：交通費（タクシー代） ③

合計金額：¥4,550 円

鹿児島空港→小浜ヴィレッジ

蒼士会様

領収証
現・チ・引 No. 1985
日付 2023年 11月 17日
車番 000313 0000
基本運賃 ¥4,550円

合計 ¥4,550円

上記の様に領収致しした
消費税率 10%
毎度ご乗車ありがとうございます
タクシー御用命は（24時間営業）

③ 第一交通グループ
第一交通(株)霧島神宮(営)
霧島市霧島関口2459-1
配車室TEL 0995-57-0061
フリーダイヤル 0120-87-0061



調査研究費

支出科目：振込手数料 ⑤

合計金額：¥660 円

ご利用の口座/お振込先/お振込金額/お振込日

ご利用明細書

毎度ご利用いただきありがとうございます。ご利用明細書を
 どうぞお確かめ下さい。裏面もあわせてご確認ください。

| | | | |
|-----------------------|----------|------------|-----------------|
| お取扱日 | 07 11 19 | 取扱金額・店番・通番 | 16200535-0016 |
| お取引金額・機関・お取引店 | | 口座番号 | |
| お振込 | | お取引金額 | |
| | | ¥13,200* | |
| 手数料 | ¥660 | お取引後残高 | |
| 時刻 | 16:01 | ¥0* | |
| ページ | | 金種 | 001,001,000,000 |
| おつり | | | |
| 振込依頼内容 | | | |
| [Redacted] | | | |
| 受取人 アス・カリク・チ(カ) ONE T | | | |
| ERASU 様 | | | |
| 依頼人 アフチャマシキ カイ ソウシカイ | | | |
| 様 | | | |
| TEL [Redacted] | | | |
| [Redacted] | | | |
| 印紙税申告納付につき宮津税務署へ送付 | | | |

ご案内またはお振込み明細

京都北都信用金庫

調査研究費

小浜ヴィレッジ→加治木駅支出科目：交通費（タクシー代） ⑥

合計金額：¥1,400円

小浜ヴィレッジ→加治木駅

蒼子様

領収

票

現・チ・ク・割引 No.9701

日付 2025年11月17日

車番 000229 0000

基本運賃 ¥1,400円

合計 ¥1,400円

上記の様に領収致しました

消費税 10%

初度ご乗車ありがとうございます
タクシー御用命は(24時間営業)

第一交通グループ

第一交通(株)始良(営)

始良市加治木 木田1166-18

配車室TEL 0995-66-1000

フリーダイヤル 0120-51-1336

調査研究費

支出科目：交通費 4名分（特急自由席代） ⑦

合計金額：¥4,000 円（¥1,000 円×4名）

加治木駅→都城駅

領 収 書
Receipt
福知山中議会 茶室会 様

領収年月日 2025.11.17
金額 ¥4,000 税10%

上記金額確かに領収いたしました
購入商品 JR乗車券類
(20072 4枚)
九州旅客鉄道株式会社
加治木駅-R発行 30073-02

| |
|--------|
| 印紙税申告納 |
| 付につき博多 |
| 税務署承認済 |

調査研究費

支出科目：宿泊費 4名分 ⑧

合計金額：¥27,600円 (¥6,900円×4名)

(税込金額)

10% ¥27,600-

8%

対象外

(内消費税)

10% ¥2,509-

8%

領収証

No. 015805

2025年11月17日

福知山市議会議事会 様

¥27,600-

但し 御宿泊代(1/19から1泊4室) ¥27,600-

担当者印



5万円未満非課税
100万円以下200万円以下
100万円～200万円以下
400円
200万円～300万円以下
600円
300万円～500万円以下
1,000円

内訳

1.現金

②クレジット ¥27,600-

3.クーポン券

4.その他()

) 上記の金額正に領収いたしました

アバホテル<宮崎都城駅前>

〒885-0023 宮崎県都城市栄町18-5

TEL:0986-27-1000

運営会社:株式会社ララ企画

住所:〒885-0013 宮崎県都城市郡元町326

※本証に担当者印なきもの並びに金額を訂正したものは無効です。

調査研究費

支出科目：交通費（タクシー代） ⑨

合計金額：¥1410 円

アパホテル都城駅前→都城ハッピーハット

蒼士会様
領収書
2017年 11月 18日 -015
メーター運賃 ¥1,410 円
合計 ¥1,410円
(税率10%)

現金支払 ¥1,410 円
毎度ご乗車ありがとうございます。
車両番号 Q111

おくとくタクシー
宮崎県宮崎市上川東1丁目1-2
代表TEL：0986-23-8800
皆様の足として、いつでも
どこでも、ご利用ください。

調査研究費

支出科目：交通費（タクシー代） ⑩

合計金額：¥1,970円

都城ハッピーハット→都城駅

茗士会様

領収書

No. 9604

日付 2025年11月18日 12:53

車番 002330 0000

基本運賃 ¥1,970円

合計 ¥1,970円

上記の様に領収致しました

消費税率 10%

毎度、御乗車ありがとうございます

(株) 中央タクシー

お忘れ物・お問い合わせは
下記までにご連絡下さい。

TEL 0986-23-1230

都城市東町8-2

(様式1)

令和8年3月30日提出

福知山市議会

議長 吉見 茂久 様

会 派 名 蒼士会

代表者名 高橋 正樹

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和8年2月5日(木)～令和8年2月6日(金)
- 2 視察研修先 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
全国財団法人全国市町村研究財団 全国市町村国際文化研究所
- 3 参加者氏名 野田 晋介
以上 1名
- 4 経 費 合計 15,270円(15,270円/1人あたり)
- 5 視察・研修項目
令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「自治体財政の見方～健全化判断基準を中心に～」
- 6 添付資料 (別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 蒼士会)

1 研修の概要

自治体の財政運営と議員の役割
～地方財政の現状と自治体財政健全化法の概要～
稲沢 克祐 (関西学院大学 教授)

2 研修の主な内容

自治体財政健全化法の概要や財政分析指標の意義、自治体財政の現状などについてご解説いただき、予算審議のポイントや、財政運営において議員が果たすべき役割についてご講義いただいた。

3 所見

本講義では、自治体財政の運営における議員の責任と役割をはじめ、各種財政指標の見方や活用方法、さらには予算審議のあり方及び自治体財政健全化法の概要について理解を深めた。

自治体財政健全化法(正式名称:地方公共団体の財政の健全化に関する法律)は、北海道夕張市の財政破綻が事前に把握できなかつたという反省を背景に、平成19年(2007年)に制定されたものであり、財政悪化の早期発見と是正を目的としている。各自治体においては、財政分析指標を用いて、財政の健全性(実質収支比率、実質単年度収支)、弾力性(経常収支比率)、余裕度(財政力指数)などを総合的に把握し、客観的な視点から財政状況を評価することが求められる。

その上で、「健全化団体」と判断された場合には財政健全化計画の策定と議会の議決が必要となり、さらに状況が悪化し「財政再生団体」となった場合には、国の関与の下で厳格な財政再建が求められるなど、強い制約が課されることとなる。

本講義を通じて、議員としてこれらの指標を的確に読み取り、行政の財政運営を適切に監視・判断していく重要性を再認識した。

4 写真・資料等

1 研修の概要

自治体財政を診る
～財政状況資料集に基づく指標分析～
小室 将雄 (有限責任監査法人 トーマツ 公認会計士)

2 研修の主な内容

健全化判断比率を中心に、自治体財政指標についてご説明いただいたともに、決算カードや財政状況資料を用いて、各指標のチェックポイントについて解説いただいた。

3 所見

講義では、「財政状況資料集」を活用した具体的な指標分析の手法についても学んだ。特に、資金繰りの観点からは実質収支比率および連結実質赤字比率（特別会計を含めた全体的な財政状況）に着目し、単年度の収支だけでなく、自治体全体としての資金の流れを把握する重要性について理解を深めた。

また、歳出構造の分析においては、公債費負担の度合いを示す実質公債費比率を確認し、財政運営における将来的な制約リスクを把握する視点の必要性を認識した。さらに、ストック指標として将来負担比率を用いることで、将来世代への負担の大きさを把握することの重要性についても理解した。

加えて、有形固定資産減価償却比率等を一覧化した施設類型別ストック情報分析表にも触れ、公共施設の老朽化状況や更新の必要性を客観的に把握する手法についても知見を得た。

これらの分析を通じて、単一の指標に依拠するのではなく、複数の視点から総合的に財政状況を捉えることの重要性を改めて認識した。

4 写真・資料等

1 研修の概要

財政指標分析に関するグループ演習

小室 将雄（有限責任監査法人 トーマツ 公認会計士）

2 研修の主な内容

グループに分かれ、モデル都市の財政状況資料集を用いて、自治体財政健全化法に基づく健全化判断比率を分析、ディスカッションを行い講師から解説いただいた。

3 所見

演習では、グループごとに三つの自治体の「財政状況資料集」を基に一つの自治体を選定し、資金繰りの状況、公債費負担の状況、人件費負担の状況、歳出構造、歳入構造、ストックの状況について、各種財政指標を用いながらディスカッションを重ね、分析を行った。

その上で、当該自治体が抱える主な財政上の問題点、当面の対策、中長期的な課題を整理し、グループごとに発表を行った。

演習を通じて、財政指標には単なる数値以上に、その裏側に自治体の実情や課題が隠されており、それを読み解くことの重要性を強く実感した。

福知山市の財政状況については、他自治体と比較して決して悪い状況ではないとの所感を持った一方で、本演習でも指摘されていた水道事業や病院事業の赤字決算については、同様の課題として引き続き取り組む必要があると感じた。

また、市町村合併により市域が広域となっていることから、公共施設・建物の統廃合の検討、利用料・使用料の見直し、ふるさと納税寄附額の増加に向けた更なる取組が重要である。加えて、人口減少社会に対応するため、DXやAIの推進が今後ますます求められると感じた。

4 写真・資料等

1 研修の概要

今後の健全な行財政運営に向けて

小室 将雄（有限責任監査法人 トーマツ 公認会計士）

2 研修の主な内容

2日間の研修の総括として、地方行財政を取り巻く最近の動向や地方公会計制度の意義・活用法など、予算審議や決算審査に臨むヒントをご講義いただいた。

3 所見

地方行財政を取り巻く最近の動向については、実質公債費比率、将来負担比率、經常収支比率といった主要な財政指標から見ても、自治体経営を取り巻く状況は非常に厳しいものであるとの説明があった。

こうした現状を踏まえ、社会保障、文教・科学技術、社会資本整備、地方行財政の四つの分野において、改革のロードマップが具体化されていることが示された。

また、財政の効率化・適正化を図るためには、地方公会計の取組を一層推進し、財政状況の「見える化」を進めていくことが重要であり、今後の地方公会計のさらなる活用に期待が示された。

加えて、水道事業の広域化や、水道・下水道分野を含む公営企業の経営改善、デジタル技術推進用事業債の活用についても言及があり、自治体の持続可能な経営に向けた有効な手法として示された。

さらに、公立病院の経営強化や第三セクター等の経営健全化を着実に推進していく必要性が強調された。

今後の自治体経営においては、将来あるべき姿を描いた上で現在の施策を考える「未来志向型」の思考フレームワークが求められ、特にバックキャストの考え方が重要であると感じた。

4 写真・資料等

支出科目：研修費 ①
合計金額：¥8,050 円

領 収 書

福知山市議会 蒼士会 野田 晋介 様

金額 8,050 円

但し、令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「自治体財政の見方～健全化判断比率を中心に～」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和8年2月2日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 久保 佳代子

領収書No. 562

研修費

支出科目：交通費 (乗車券) ②

合計金額：¥7,220 円

福知山⇄唐崎 往復乗車券：¥3,960 円

福知山→京都 特急指定席：¥1,530 円

京都→福知山 特急指定席：¥1,730 円

| | | | |
|-------------|-----------------|----------------------------|------|
| 領 収 書 | | 蒼士会 | 様 |
| Receipt | 領収年月日 | 2026-1-20 | |
| 金額 | ¥7,220 (消費税等込み) | | 税10% |
| 〔クレジット扱い〕 | | | |
| 購入商品 | JR乗車券類 | | |
| (20289 4枚) | | | |
| 西日本旅客鉄道株式会社 | | | |
| 福知山駅N1発行 | 40291-01 | 印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済 | |

支出科目：資料作成費

合計金額：6,600円 (13,200円按分 1/2)

令和7年度下半期

トナー交換代

用紙購入費

領収証 No. _____

福知山市議会蒼士会様 2026年 2月 2日

| | |
|----|----------|
| 金額 | 7,132.00 |
|----|----------|

但 飲食料品等(軽減税率対象) 上記正に領収いたしました

内 8%(税込・税抜)金額 消費税額等 〒620-0035 京都府福知山市字内記72番地の1

10%(税込・税抜)金額 消費税額等 株式会社ホウコク 代表取締役 足立 正

現金・カード () 登録番号 [REDACTED]

HISAGOBS0809

620-0035

請求書

京都府福知山市内記13 福知山市役所5F

株式会社ホウコク HOUKOKU

代表取締役 足立 正

〒620-0035 京都府福知山市内記72番地の1
TEL. (0773)22-2883 FAX. (0773)22-2884

福知山市議会 蒼士会

様

下記の通り御請求申し上げます

得意先コード [REDACTED] 年月日 2025年11月28日 伝票番号 00003191

| 品名 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 | | | |
|-----------------------------|-------|-----|--------|-------|-------|----|--------|
| ブラザー HL-L2460DW用トナー TN32JXL | 1 | 本 | 9,800 | 9,800 | | | |
| PPC用紙 A4 500枚 | 4 | 冊 | 550 | 2,200 | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 備考 | 税率10% | 税抜額 | 12,000 | 消費税額 | 1,200 | 合計 | 13,200 |

支出科目：資料作成費

合計金額：488 円

令和7年度上・下半期

コピー代

納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和7年度 呼出番号 00567270

納付者
蒼士会 様

令和7年度 コピー代

納付金額 488円

納入期限 令和 8年 3月 31日

所属 010100 議会事務局
会計 01 一般会計
款 22 諸収入
項 04 雑入
目 03 雑入
節 01 雑入
細節 50 コピー代
細々節 19 市議会事務局

上記のとおり納付してください。
令和 8年 3月 23日
福知山市長 大橋 一太郎

上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印
8.3.25
(40)

(納付者保管)

納めるところ

福知山市役所会計室及び各支所出納窓口
京都銀行 本店・支店
京都北都信用金庫 本店・支店
京都丹の国農業協同組合 本店・支店
近畿労働金庫 福知山支店
但馬銀行 福知山支店
但馬信用金庫 福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合
福知山市内の中兵庫信用金庫
近畿2府4県の郵便局 (大阪府、京都府、
兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県)

元調定伝票番号 07-020488



00567270